

紙製BOXを新提案

液漏れしにくい特殊仕様

北原産業（岡山県倉敷市、☎086・526・3040）は、テイクアウト容器で差別化製品の提案に拍車を掛ける。このほど再生紙を使用した環境配慮型のテイクアウト容器「テイクボックス」を新たに市場投入した。食品に触れる部分はPPフィルム貼りで仕上げており、ウォーター

ウォータータイト構造の「テイクボックス」



タイト構造でソースやタレなどの多い食材も問題なく使用できる。今後、関係業界に広く周知していく考え。同社は、プラスチック製素材から紙製素材に至るまで企画開発から生産・販売まで一貫して行う、総合食品容器メーカー。数多くの製品アイテムと販売実績を持つ有力企業として関連業界で存在感を發揮している。新たに製品開発した「テイクボックス」は

違いや、縦サイズの違うものなど使い勝手の良いタイプを多くそろえている。素材は、環境保全に配慮し再生紙を使用。食品に触れる本体内面は全面PPフィルム貼り仕様で、衛生的にも問題なく安心して使用できる。容器底部分は構造工夫により液漏れしにくい仕様となっており、油や水分の多い惣菜やソース、タレなどの食材も難なく使用可能。

本体と蓋が一体となった紙トレー容器。外観はナチュラルなイメージの強いクラフト調とクリーム色の2色を用意し、サイズも高さ

蓋、そでのフラップには折目にそって野線が設けられており、見栄え良く蓋の開閉ができる。同社は9月24日、25日に東京ビッグサイト青海会場で開催の「外食ビジネスウィーク」に出展。同製品の他、新製品を多数展示し、来場者から好評を博していた。